

2023年度 授業計画(シラバス)

科目名	診療報酬基礎	学科名	医療事務学科			授業方法	講義
担当教員	笹谷 君江	学年・学期	1年・通年	時間数	180 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	診療報酬請求事務の基礎を学ぶ						
到達目標	医科医療事務検定3級合格を目指す						
授業計画・内容							
第1週	初診	第16週	検査料②医学管理③				
第2週	初診	第17週	検査料③医学管理④				
第3週	再診	第18週	検査料③医学管理④				
第4週	再診	第19週	画像診断料①				
第5週	医学管理①	第20週	画像診断料①				
第6週	医学管理①	第21週	画像診断料②				
第7週	在宅医療①	第22週	画像診断料②				
第8週	在宅医療①	第23週	処置①				
第9週	投薬料・医学管理②	第24週	処置①				
第10週	投薬料・医学管理②	第25週	処置②				
第11週	注射料・在宅医療②	第26週	処置②				
第12週	注射料・在宅医療②	第27週	手術・麻酔				
第13週	検査料①医学管理③	第28週	手術・麻酔				
第14週	検査料①医学管理③	第29週	検定対策				
第15週	検査料②医学管理③	第30週	検定対策				
評価方法	各章ごとの練習問題及び学期試験						
教科書 教材など	日本医療調査会						
実務経験	野村海浜病院、神戸市立中央市民病院 7年					実務経験のある教員による 授業科目	✓

2023年度 授業計画(シラバス)

科目名	診療報酬基礎演習	学科名	医療事務学科			授業方法	演習
担当教員	田村 英輝/松浦 恵	学年・学期	1年・通年	時間数	180 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	外来・入院の医療費の計算、請求書作成						
到達目標	医科医療事務検定3級、医科医療事務検定2級、診療報酬請求事務能力認定試験 合格						
授業計画・内容							
第1週	外来 NO.1	第16週	外来 NO.16				
第2週	外来 NO.2	第17週	外来 NO.17				
第3週	外来 NO.3	第18週	外来 NO.18				
第4週	外来 NO.4	第19週	外来 NO.19				
第5週	外来 NO.5	第20週	外来 NO.20				
第6週	外来 NO.6	第21週	外来 NO.21				
第7週	外来 NO.7	第22週	外来 NO.22				
第8週	外来 NO.8	第23週	外来 NO.23				
第9週	外来 NO.9	第24週	外来 NO.24				
第10週	外来 NO.10	第25週	外来 NO.25				
第11週	外来 NO.11	第26週	外来 NO.26				
第12週	外来 NO.12	第27週	外来 NO.27				
第13週	外来 NO.13	第28週	外来 NO.28				
第14週	外来 NO.14	第29週	外来 NO.29				
第15週	外来 NO.15	第30週	外来 NO.30				
評価方法	出席率・授業態度・期末試験						
教科書 教材など	診療報酬算定の基礎(上・下巻)、診療報酬算定の実務(問題、解答)、医科医療事務検定過去問題集						
実務経験	医療事務経験20年/医療現場での経験16年				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2023年度 授業計画(シラバス)

科目名	医療関連法規 I	学科名	医療事務学科			授業方法	講義
担当教員	藤田 美枝子	学年・学期	1年・通年	時間数	90 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	医療現場で必要な医療保険制度等の関連法規を学び、実務でどのように活かされているのかを理解させる。 各種検定試験対策を行う。						
到達目標	各種医療関連法の基礎知識の習得と検定資格取得。						
授業計画・内容							
第1週	医療保険制度・保険者と被保険者	第16週	検定試験等振り返り				
第2週	診療報酬・カルテ、レセプトの上書き	第17週	前期履修範囲の応用知識				
第3週	診療報酬・カルテ、レセプトの上書き	第18週	前期履修範囲の応用知識				
第4週	保険医療機関と保険医・保険診療	第19週	前期履修範囲の応用知識				
第5週	療養担当規則	第20週	前期履修範囲の応用知識				
第6週	診療報酬点数・審査機関	第21週	前期履修範囲の応用知識				
第7週	公費負担医療制度	第22週	前期履修範囲の応用知識				
第8週	健康保険法	第23週	前期履修範囲の応用知識				
第9週	医療法・医師法他	第24週	前期履修範囲の応用知識				
第10週	労災保険・介護保険法	第25週	前期履修範囲の応用知識				
第11週	検定対策	第26週	上位級検定対策				
第12週	検定対策	第27週	上位級検定対策				
第13週	検定対策	第28週	上位級検定対策				
第14週	前期復習及び試験対策	第29週	後期復習及び試験対策				
第15週	前期復習及び試験対策	第30週	後期復習及び試験対策				
評価方法	出席状況、課題提出状況及び内容、授業態度、授業内で行う小テストの取組み、定期試験により成績を評価する。						
教科書 教材など	診療報酬算定の基礎(上巻、下巻) 診療報酬算定の実務 医師事務作業補助者研修基本テキスト 医事関連法の完全知識 他						
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

2023年度 授業計画(シラバス)

科目名	医師事務サポートクラーク	学科名	医療事務学科			授業方法	講義
担当教員	笹谷 君江	学年・学期	1年・後期	時間数	45 時間	必須・選択	必須
授業概要・授業内容	医療機関勤務医の負担軽減のためにできた職種「医師事務作業補助者」について学ぶ 医療関連法規から医師事務作業補助者が誕生した経緯、各診療科に必要な医学的知識、疾患知識についての理解を深め、電子カルテ内容を読み取り、医療文書要約ができるまでの演習を行う。						
到達目標	医師事務作業補助者基礎研修の内容を網羅し、基礎研修修了証を取得する 医師事務サポートクラーク試験に合格し、称号を取得する						
第1週	医師事務作業補助者誕生の経緯						
第2週	電子カルテ、診療録記載						
第3週	医療情報システム						
第4週	処方箋作成						
第5週	出生証明書						
第6週	死亡診断書						
第7週	診断書(一般・健康)						
第8週	診療情報提供書						
第9週	医療要否意見書						
第10週	傷病手当金申請書						
第11週	入院手術診断書						
第12週	自賠償診断書						
第13週	主治医意見書・おむつ使用証明書						
第14週	入院診療計画書・退院時要約						
第15週	医療文書まとめ						
評価方法	医療文書および各章チャレンジ問題提出						
教科書 教材など	日本医療アシスタント協会						
実務経験	大阪がんセンター、神戸市立中央市民病院他 5年				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2023年度 授業計画(シラバス)

科目名	解剖生理学		学科名	医療事務学科			授業方法	講義
担当教員	松浦 恵		学年・学期	1年・前期	時間数	30 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	人体の各器官の形態や構造を扱う解剖学と、人体の器官や細胞などが持つ機能について扱う生理学を、図などを用いてわかりやすく解説する。							
到達目標	医療事務系検定の合格、各専攻への学びにつなげるための基本的解剖学・生理学の習得を目指す。							
授業計画・内容								
第1週	ガイダンス、消化器の仕組み							
第2週	消化器(口腔～直腸)							
第3週	消化器小テスト①、消化器(肝・胆・膵)							
第4週	消化器小テスト②、呼吸器							
第5週	呼吸器小テスト、循環器							
第6週	循環器小テスト、生殖器							
第7週	腎尿路系							
第8週	生殖器・腎尿路系小テスト、血液・リンパ系							
第9週	血液・リンパ系小テスト、内分泌系							
第10週	内分泌系小テスト、感覚器、脳神経							
第11週	感覚器小テスト、筋骨格系							
第12週	筋骨格系小テスト、皮膚							
第13週	皮膚小テスト、医学基礎知識(診察・検査について)							
第14週	医学基礎知識(検査・治療について)							
第15週	まとめ							
評価方法	出席状況、授業態度、授業内で行う小テストの取組み、定期試験により成績を評価する。							
教科書 教材など	楽しく学ぶ！看護につながる解剖生理							
実務経験	病院にて医療事務・診療情報管理士の経験16年					実務経験のある教員による 授業科目		✓

2023年度 授業計画(シラバス)

科目名	人体構造・機能論	学科名	医療事務学科			授業方法	講義
担当教員	宮原 孝和	学年・学期	1年・前期	時間数	15 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	最初と最後のみ対面授業を行い、2～13コマの内容は、オンデマンド授業とし、動画を配信する。						
到達目標	人体の構造と機能が非常に合理的にできていることを理解し、後の授業での疾患の理解を促進させる。						
授業計画・内容							
第1週	医療機関勤務を目指す学生への講話・授業導入						
第2週	「人体構造・機能論」総論						
第3週	「人体構造・機能論」各論 骨格系・筋系①②						
第4週	「人体構造・機能論」各論 循環器系①②						
第5週	「人体構造・機能論」各論 呼吸器系①②						
第6週	「人体構造・機能論」各論 消化器系1①②						
第7週	「人体構造・機能論」各論 消化器系2(肝臓・膵臓)①②						
第8週	「人体構造・機能論」各論 泌尿器系1						
第9週	「人体構造・機能論」各論 泌尿器系2・生殖器系①②						
第10週	「人体構造・機能論」各論 造血系①②						
第11週	「人体構造・機能論」各論 神経系1①②③						
第12週	「人体構造・機能論」各論 神経系2①②						
第13週	「人体構造・機能論」各論 内分泌器系①②						
第14週	「人体構造・機能論」各論 感覚器系①②						
第15週	「人体構造・機能論」最後のまとめ						
評価方法	視聴後のレポート提出、定期試験により成績を評価する。						
教科書 教材など	診療情報管理 I (基礎・医学編) 診療情報管理士練習問題(基礎・医学編)						
実務経験	耳鼻咽喉科医師				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2023年度 授業計画(シラバス)

科目名	タイピング練習	学科名	医療事務学科			授業方法	演習
担当教員	田村 英輝	学年・学期	1年・前期	時間数	15 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	各自、目標設定を行い、希望に応じたトレーニングを行う。						
到達目標	タッチタイピングを行う。次に、取得検定目標を設定し、合格を目指す。実社会で役立つパソコンスキルを身に付けることを目標とする。						
授業計画・内容							
第1週	<p>①タッチタイピング練習希望</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ランダム練習 ・英単語練習 ・ローマ字練習 等行う。 <p>②MOS Word 2016 検定受験希望者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本編 3回繰り返す ・模擬試験問題 各回 5回程度繰り返す ・オリジナル問題演習 等行う。 <p>③MOS Excel 2016 検定受験希望者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本編 3回繰り返す ・模擬試験問題 各回 5回程度繰り返す ・オリジナル問題演習 等行う。 <p>④MOS Powerpoint 2016 検定受験希望者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本編 3回繰り返す ・模擬試験問題 各回 5回程度繰り返す ・オリジナル問題演習 等行う。 						
第2週							
第3週							
第4週							
第5週							
第6週							
第7週							
第8週							
第9週							
第10週							
第11週							
第12週							
第13週							
第14週							
第15週							
評価方法	出席率・授業態度・期末試験・検定取得状況						
教科書 教材など	MOS Word 2016 対策テキスト&問題集 MOS Excel 2016 対策テキスト&問題集 MOS Powerpoint 2016 対策テキスト&問題集						
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

2023年度 授業計画(シラバス)

科目名	医療ビジネス実務	学科名	医療事務学科			授業方法	講義
担当教員	松浦 恵	学年・学期	1年・前期	時間数	30 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	社会人としての基本的な言葉遣い・所作を身に付け、医療機関という場での接遇に必要な気遣い・心遣いを学ぶ。						
到達目標	現場実習において、患者さんやスタッフから頼られる接遇ができるようになる。 ホスピタルコンシェルジュ3級の全員合格を目指す。						
授業計画・内容							
第1週	授業の進め方、マナーについて考える						
第2週	身だしなみと第一印象、メラビアンの法則について						
第3週	敬語と言葉遣い、クッション言葉について						
第4週	医療機関とホスピタリティ(患者接遇)						
第5週	チーム医療、さまざまな専門職種						
第6週	就業中のマナー						
第7週	医療機関のマナーポイント						
第8週	窓口対応(受付・総合案内)						
第9週	窓口対応(会計)						
第10週	窓口対応(入退院係)						
第11週	来客対応、取り次ぎ、席次マナー、名刺の交換						
第12週	状況に応じた対応(高齢者・小児)						
第13週	状況に応じた対応(障害者)						
第14週	クレーム、対応に困った患者						
第15週	患者の家族や見舞客への対応						
評価方法	出席状況、授業態度、授業内で行う練習問題の取組み、定期試験により成績を評価する。						
教科書 教材など	患者接遇マナー基本テキスト、医療事務スタッフのためのケア・コミュニケーション ホスピタルコンシェルジュ講座テキスト						
実務経験	病院にて医療事務・診療情報管理士の経験16年				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2023年度 授業計画(シラバス)

科目名	ビジネスマナー	学科名	医療事務学科			授業方法	講義
担当教員	時實 好恵	学年・学期	1年・後期	時間数	30 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	ビジネスの現場に身を置いた時の身の処し方(マナー)を学び、社会人として必要とされる人間性を培う。 授業は講義、ロールプレイ演習により、社会人の基本動作と心構えを身に付ける。						
到達目標	一般社会において必要とされる社会人の基本マナーの定着を目的とする。						
授業計画・内容							
第1週	ビジネス社会で必要とされる資質①(社会人に求められる資質)						
第2週	ビジネス社会で必要とされる資質②(医療スタッフとして求められる資質)						
第3週	言葉遣い①(敬語の基本)						
第4週	言葉遣い②(間違いやすい敬語)						
第5週	言葉遣い③(接遇用語)						
第6週	言葉遣い④(人間関係と話し方・聞き方)						
第7週	言葉遣い⑤(報告・説明・説得)						
第8週	言葉遣い⑥(注意・忠告・謝罪)						
第9週	電話対応①(電話の特徴・電話話法)						
第10週	電話対応②(電話の受け方)						
第11週	電話対応③(電話の受け方ロールプレイング)						
第12週	電話対応④(取り次ぎ電話のロールプレイング)						
第13週	電話対応⑤(名指し人不在時の対応)						
第14週	電話対応⑥(名指し人不在時対応のロールプレイング)						
第15週	電話対応⑦(伝言メモの作成)						
評価方法	定期試験、出席状況、提出物、授業態度を考慮して成績を評価する。 ※評価目安:定期試験(50%)・出席状況(15%)、提出物(15%)、授業態度(20%)						
教科書 教材など	プリント、ファイル						
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

2023年度 授業計画(シラバス)

科目名	心理学概論	学科名	医療事務学科			授業方法	講義
担当教員	笹谷君江	学年・学期	1年・前期	時間数	30 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	自己分析で自分と向き合い、成長過程と人間関係を学ぶ。						
到達目標	自分を認めることができ、出会えた人に感謝できるようになって欲しい						
授業計画・内容							
第1週	心理学とは						
第2週	性格形成の要因①						
第3週	性格形成の要因②						
第4週	環境と遺伝①						
第5週	環境と遺伝②						
第6週	発達心理①						
第7週	発達心理②						
第8週	発達心理③						
第9週	性格分析①						
第10週	性格分析②						
第11週	青年心理①						
第12週	青年心理②						
第13週	欲求と葛藤①						
第14週	欲求と葛藤②						
第15週	自分自身をほめられること						
評価方法	グループワークのまとめ及び定期試験						
教科書 教材など	なし						
実務経験	県立こども病院、不妊治療情報センターにてカウンセリング 20年				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2023年度 授業計画(シラバス)

科目名	患者・患児心理	学科名	医療事務学科			授業方法	講義
担当教員	笹谷君江	学年・学期	1年・後期	時間数	30 時間	必須・選択	必須
授業概要・授業内容	患者や家族、患児と保護者の関係を知り、疾患と受けとめ方、サポートの声掛けを考え、理解することを学ぶ。						
到達目標	対人認知、判断から、自分自身の感情のコントロールも考えられるようになる。						
授業計画・内容							
第1週	病気になるということ、患うということの理解						
第2週	高齢者理解(喪失感)						
第3週	乳幼児、小児～保護者の理解						
第4週	障がい者理解～障がいの受容						
第5週	対人認知～瞬間的理解						
第6週	対人認知～原因帰属						
第7週	対人認知～印象形成						
第8週	対人魅力						
第9週	情緒、思考						
第10週	表情コントロール						
第11週	原因明確な疾患						
第12週	原因不明の疾患						
第13週	難病						
第14週	自己肯定感と有能感						
第15週	表情・感情コントロール						
評価方法	グループワーク発表及び試験						
教科書 教材など	なし						
実務経験	県立こども病院、不妊治療情報センターにてカウンセリング 20年			実務経験のある教員による 授業科目		✓	

2023年度 授業計画(シラバス)

科目名	手話	学科名	医療事務学科			授業方法	演習
担当教員	音田 碧 ・ 佐藤 千春	学年・学期	1年・後期	時間数	30 時間	必須・選択	必須
授業概要・授業内容	ろう講師とのコミュニケーションを通し手話や身振りなどを工夫して、伝える力を身につける授業である。また、手話技術だけでなく聴覚障害者の暮らしや福祉制度などについて関心を持ち取り組めるように促す。						
到達目標	聴覚障害者とのコミュニケーションについて考え、手話や身振りなどを工夫して伝える力を身につける。手話で自己紹介ができ、簡単な会話ができることを目指す。						
授業計画・内容							
第1週	伝えてみよう	聴覚障害者とのコミュニケーション方法					
第2週	挨拶・名前						
第3週	家族の表現	手話の構成					
第4週	趣味の表現(わかる・わからない・上手・下手)						
第5週	趣味の表現(できる・できない・～したい)						
第6週	数の表現(いつ・歳)						
第7週	数の表現(何時・いくら)						
第8週	仕事の表現	ろう教育					
第9週	場所の表現						
第10週	自己紹介まとめ・表現試験						
第11週	時の表し方(一日)						
第12週	時の表し方(一か月)						
第13週	時の表し方(一年)						
第14週	会話練習						
第15週	まとめ・読み取り試験						
評価方法	自己紹介程度の手話表現試験と手話読み取り試験を授業中に実施。また、理論等の筆記試験を定期試験で行う他、授業態度、課題等で評価する。						
教科書 教材など	「手話で必見！ 医療のすべて」 財団法人 全日本ろうあ連盟出版局 自主制作文 他						
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

2023年度 授業計画(シラバス)

科目名	臨床検査概論	学科名	医療事務学科			授業方法	講義
担当教員	岡村 邦子	学年・学期	1年・後期	時間数	15 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	レセプトに単語として挙がっていた「臨床検査」について具体的に学ぶ。医療現場から必要とされる患者さんへの対応の留意点や医療人としての心得、社会人となる生徒さんへの応援メッセージも含めた情報提供をする。授業は、教科書に沿った内容をパワーポイントを使って行う。授業内容をプリント配布し、就職後も使用できる資料として提供する。						
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・臨床検査とは医療における役割を理解する ・検査名でどのような検査かが理解できること。さらには患者さんの状態を理解できることを目指す ・検査を受けるための留意点を理解し、現場に活かせるようにする 						
授業計画・内容							
第1週	臨床検査とは						
第2週	一般検査について						
第3週	血液検査① 血液一般検査						
第4週	血液検査② 凝固検査 ・遺伝子・染色体検査						
第5週	化学検査① ・たんぱく質 ・腎機能検査 ・電解質 ・鉄代謝						
第6週	化学検査② ・骨代謝 ・酸塩基平衡 ・糖代謝						
第7週	化学検査③ 肝機能検査① 酵素、腫瘍マーカー						
第8週	化学検査④ 肝機能検査② 胆汁排泄 ・ホルモン検査 ・胃の検査						
第9週	化学検査⑤ 脂質 ・ビタミンの検査 ・病理検査						
第10週	生理機能検査① 心電図、肺機能、脳波						
第11週	生理機能検査② 超音波検査、画像検査 ・その他						
第12週	微生物検査① 細菌検査						
第13週	微生物検査② 真菌検査、ウイルス検査、寄生虫検査						
第14週	免疫検査① 抗原抗体反応						
第15週	免疫検査② 輸血検査 ・まとめ						
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・試験結果(筆記) ・授業出席数と授業態度 ・配布資料の整理の仕方 						
教科書 教材など	・配布資料(講師作成)						
実務経験	倉敷成人病健診センター 13年 ・ 岡山済生会総合病院 20年					実務経験のある教員による 授業科目	
							✓

2023年度 授業計画(シラバス)

科目名	医療記録演習	学科名	医療事務学科			授業方法	演習
担当教員	藤田 美枝子	学年・学期	1年・後期	時間数	30 時間	必須・選択	必須
授業概要・ 授業内容	<p>診療録の記載方法(SOAP)を理解し、電子カルテシステム等を利用した入力方法及び文書作成の代行入力について学ぶ授業である。</p> <p>授業は講義形式・グループワークを組み合わせを行い、主体的に授業に取り組む環境を作る。</p>						
到達目標	<p>SOAPを理解し、医療記録(電子カルテ)の入力ができる。</p> <p>文書作成の代行入力ができる。</p>						
授業計画・内容							
第1週	診療録と電子カルテシステムの理解						
第2週	診療録の記載方法(SOAP)の理解と演習①						
第3週	診療録の記載方法(SOAP)の理解と演習②						
第4週	診療録の記載方法(SOAP)の理解と演習③						
第5週	電子カルテの操作方法①						
第6週	電子カルテの操作方法②						
第7週	電子カルテの操作方法③						
第8週	文書作成の代行入力①						
第9週	文書作成の代行入力②						
第10週	文書作成の代行入力③						
第11週	症例演習①(診療所:外来)						
第12週	症例演習②(診療所:外来)						
第13週	症例演習③(病院:外来)問答形式						
第14週	症例演習④(病院:外来)問答形式						
第15週	個人演習:問答形式及び文書作成の代行入力まとめ						
評価方法	課題内容、出席状況、授業態度を考慮して成績を評価する。						
教科書 教材など	医師事務作業補助者研修基本テキスト、実技問題集 電子カルテシステムの理解と演習 他						
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

2023年度 授業計画(シラバス)

科目名	介護事務関連知識	学科名	医療事務学科			授業方法	講義
担当教員	藤田美枝子	学年・学期	1年・後期	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要・ 授業内容	「医療保険と介護保険」、「介護保険制度」、「介護請求」、「在宅医療と介護請求」について講義、演習形式でトレーニングを実施する。 また、事務職員にも求められる患者(利用者)への関わり方について、実践的に学ぶ。						
到達目標	医療事務系職に就くために必要な「介護保険制度」の知識や医科、歯科診療及び調剤薬局と介護サービスの連携について理解するとともに、事務職員にも求められる患者(利用者)への関わり方について学び、資格取得を目標とする。						
授業計画・内容							
第1週	医療保険と介護保険、介護保険制度・介護保険のしくみ						
第2週	介護保険サービス提供の流れ・介護保険サービスの提供機関						
第3週	介護保険サービスとサービス内容(居宅サービス)						
第4週	介護保険サービスとサービス内容(支援サービス・施設サービス)						
第5週	介護保険サービスとサービス内容(施設サービス・地域密着型サービス)						
第6週	介護報酬の算定・算定のしかた(居宅サービス)						
第7週	算定のしかた(居宅サービス)						
第8週	算定のしかた(居宅サービス)						
第9週	算定のしかた(居宅サービス)						
第10週	算定のしかた(居宅サービス・支援サービス)						
第11週	算定のしかた(施設サービス)						
第12週	算定のしかた(施設サービス)						
第13週	算定のしかた(施設サービス・地域密着型サービス)						
第14週	検定試験受験直前対策						
第15週	検定試験、定期試験受験、患者(利用者)対応実践トレーニング						
評価方法	検定試験受験対策取り組み状況、定期試験の得点、課題提出、出席状況等を総合的に評価する。						
教科書 教材など	介護事務講座1, 2、資料ブック、レポート集、介護事務管理士試験対策問題集 介護報酬早見表他						
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

2023年度 授業計画(シラバス)

科目名	現場実習 I	学科名	医療事務学科			授業方法	実習
担当教員	藤田 美枝子	学年・学期	1年・後期	時間数	15 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	実際の医療現場を意識的に見学させていただくことで、医療人を目指すことの意義をより明確にさせる。実習に出る前の「実習前研修」にて、医療機関の特性を理解させる指導を行い、学ばせていただく姿勢を身につけて実習に臨むことができるようにする。実習生としての心構え、言葉遣い、マナーなどの指導を行い、学ばせていただく姿勢を身につけて実習に臨むことができるようにする。						
到達目標	医療スタッフとして働くことの心構えを身に付け、現場で求められる能力が何であるかを肌で感じる。これらの実習を通じ、2年次の専攻選択の希望を提出する。						
授業計画・内容							
第1週	「現場実習 I」 実習前研修(3時間) 医療機関施設見学及び医療機関職員による院内研修 3～4施設(合計10時間) レポート作成及び発表(2時間) 等						
第2週							
第3週							
第4週							
第5週							
第6週							
第7週							
第8週							
第9週							
第10週							
第11週							
第12週							
第13週							
第14週							
第15週							
評価方法	各施設実習前研究内容、院内見学及び研修レポート内容と発表により成績評価する。						
教科書 教材など							
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

2023年度 授業計画(シラバス)

科目名	特別授業	学科名	医療事務学科			授業方法	講義
担当教員	藤田 美枝子	学年・学期	1年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要・授業内容	様々な研修を通し、クラスの団結力を高める。自己理解を深め、他者とのつながりの大切さを学ぶ。各種講義により、学校だけでは知ることの出来ない医療現場での実務について学び、知識を得る。「血液センター見学」を通じて献血の仕組みを知り、実際に献血活動にあたる。医療現場での実習や就活時に相応しいメイク、ヘアメイクについて学ぶ。						
到達目標	医療機関での就職に向けて、自己理解を深め、他者や社会とのかかわり方を学び、成長につなげる。						
授業計画・内容							
第1週	「交流会」 ・医療事務学科の上級生との交流を通じて、学科の団結力を高める 「薬剤師の講義」 ・医薬品について 医薬品の剤形や種類など基礎知識について 「血液センター見学」 ・ボランティアの一環として献血を行うにあたり、どのような仕組みになっているのかを知り、献血活動にあたる 「講習」 ・普段と就活の場合では目指すメイクが違うことを学び、医療機関での実習参加に相応しいメイクを実践できるようにする 他	第16週	「医療機関講師の講義」 ・医療機関における各種対応の実際 心構えとマナー編 クレーム対応編 未収金対応編 関わる全ての人編 「講習」 ・普段と就活の場合では目指すヘアメイクが違うことを学び、医療機関での実習参加に相応しいヘアメイクを実践できるようにする 他				
第2週		第17週					
第3週		第18週					
第4週		第19週					
第5週		第20週					
第6週		第21週					
第7週		第22週					
第8週		第23週					
第9週		第24週					
第10週		第25週					
第11週		第26週					
第12週		第27週					
第13週		第28週					
第14週		第29週					
第15週		第30週					
評価方法	レポート提出や個人の取り組み姿勢など、総合的に成績評価を行う。						
教科書教材など							
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	